

パネル展、ギャラリートーク、街歩き

都市の基層

千代田の地形と都市景観

会場: **3331 Arts Chiyoda B105** マルチスペース 千代田区外神田6-11-14

日時: **2015年1月30日～2月1日 10:00～21:00** [入場無料]

主催: **日本建築家協会(JIA)千代田地域会**、後援: **千代田区**

千代田区には江戸時代から現代までの歴史的な都市遺産が蓄積され「都市の基層」を構成しています。また、千代田区は海拔1mから30m以上の高低差がある地形です。その遺産と地形を生かした都市景観を考えるパネル展・街歩き・ギャラリートーク、そして卒業設計展を企画しました。是非ご来場・ご参加ください。3331Arts Chiyodaへの地図は<http://www.3331.jp/access/>にアクセスしてください。



3331 ARTS CYD

会場は
3331Arts Chiyoda

千代田区を舞台にした卒業設計展 2014

千代田区を舞台にした卒業設計の図面・模型を展示します。

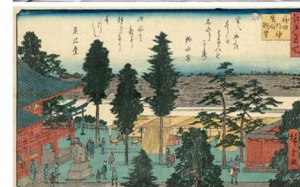
2月1日17:30～18:00 制作した学生の発表とJIA千代田地域会会員とのトークセッションを行います。



千代田の景観パネル展 鉄道遺産／オープンスペース／凸凹景観今と昔

千代田の都市景観を新たな三つの視点で考える景観パネル展です。

■鉄道遺産の視点：御茶ノ水－神田－秋葉原に集積する鉄道遺産を活かした都市景観を考えます。■オープンスペースの視点：公開空地などで生まれたオープンスペースが作り出す都市景観と活用を考えます。■昔の景観の視点：浮世絵や戦前の絵葉書写真と今の景観を見比べて都市景観がどのように変化したかを考えます。



千代田の凸凹探検街歩き [要:予約] 2月1日 13:00～15:00

3331ArtsChiyodaをスタートし、神田明神-御茶ノ水駅-昌平橋を巡って3331へ戻る、地形の起伏（凸凹）を体感しながら歴史遺産を巡る街歩きです。3331に戻り地形模型を囲んでのワークセッションも予定しています。参加ご希望の方は氏名、メールアドレス、及び「凸凹探検街歩き希望」とお書きのうえ1月25日(日)までにメール yasunorioota1005@gmail.com にてお申し込みください。



ギャラリートーク「都市の基層 千代田の地形と都市景観を考える」 2月1日 16:00～17:30

三つの視点からのパネル展示と凸凹探検街歩きを受け、今回のテーマの「都市の基層」について、建築史の加藤先生や建築家などのパネリストと会場の参加者で多方面から話し合うクロストークです。

パネリスト
加藤耕一/東京大学准教授(建築史)
桐原武志/文化庁建築資料調査官
遊佐謙太郎/三菱地所(都市計画)
篠田義男/JIA千代田地域会代表 [司会]

懇親会 展示会場にて懇親会を行います。 2月1日 18:00～20:00 参加費¥500